

新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

研究課題名	建築デザインにおける統計的潜在意味解析を利用した設計プロセスの可視化ツールの開発
対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
22年以降に開講された建築設計製図、建築設計製図を履修し、最終発表を行った学生の建築作品説明文章	
概要	
本研究は、建築設計製図、建築設計製図の講評会で使用された建築説明文章を用いて、実務者の建築設計、まちづくりなどでのデザイン決定、設計教育での助言・指導を支援する設計プロセスの可視化ツールの開発を行います。よりよい建築空間の創造、設計プロセスでの対話の在り方を提案するために用いられます。	
申請番号	2022-0242
研究の目的・意義	本研究は、建築系雑誌に掲載されている建物解説テキストデータからデザインの方向性と空間との関係を数理モデル化して、実務者の建築設計、まちづくりなどでのデザイン決定、設計教育での助言・指導を支援する設計プロセスの可視化ツールを建築計画と統計科学・自然言語処理の専門家が協働して開発し、より創造的な設計・教育環境の形成を目指しています。
研究期間	倫理審査委員会承認日から2028年3月31日まで
情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	本研究は、実務者の建築設計、まちづくりなどでのデザイン決定、設計教育での助言・指導を支援する設計プロセスの可視化ツールの開発を目的としています。得られた建築説明文章は、研究代表者によって作成者が分からないように記号化（いわゆる匿名化）した上で分析に用います。
利用または提供する情報の項目	2022年度以降に開講された建築設計製図、建築設計製図の最終成果物の建築作品説明文章
利用する者の範囲	新潟大学および以下の共同研究機関等で利用いたします。 研究代表者 新潟大学 工学部工学科 建築学プログラム 准教授 棒田 恵 研究分担者 新潟大学 BDA 研究センター 特任准教授 齋藤 裕 新潟大学 工学部工学科 建築学プログラム 4年 岡本 直優

10 試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学 工学部工学科 建築学プログラム 棒田 恵
11 お問い合わせ先	本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。 所属：新潟大学 工学部工学科 建築学プログラム 氏名：棒田恵 Tel：+81 (0)25 262 7289 E-mail：s.boda@eng.niigata-u.ac.jp